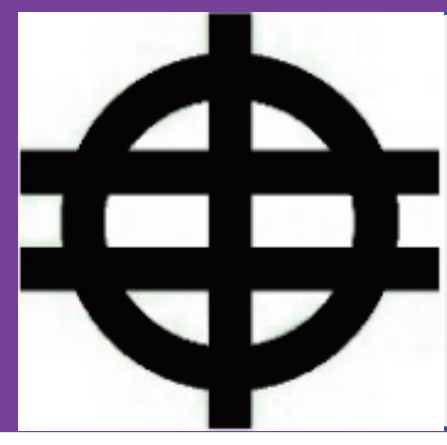




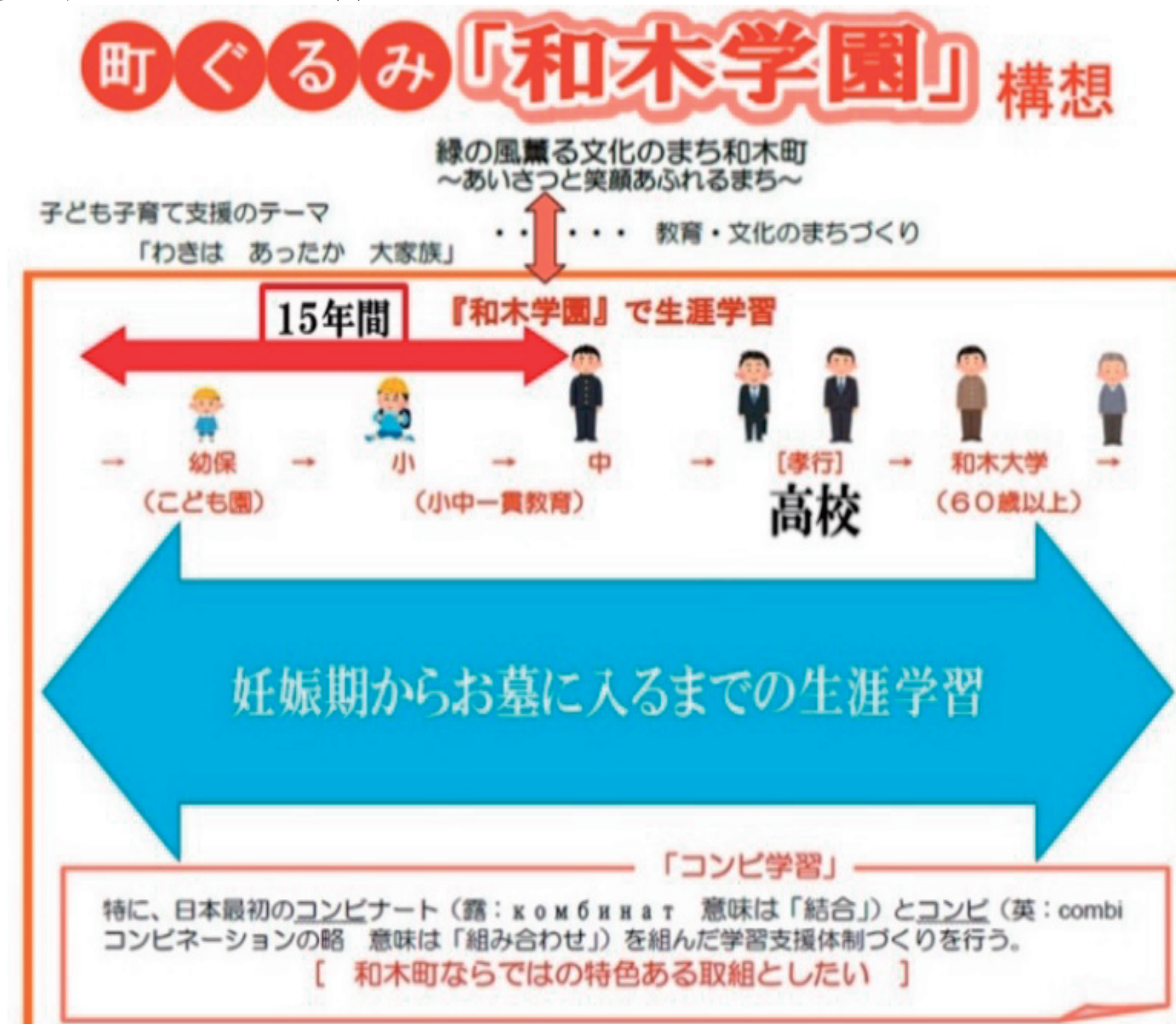
和木町

WAKI TOWN

和木町の推進構想

1 地域連携教育の「成果」と「課題」

- 和木学園構想の周知と深化
- 和木P R I D E・ふるさと和木を愛する心の醸成
- あいさつに係る実践意欲の喚起
- 地域と共に進める体力向上



2 「課題」解決に向けた重点取組事項

- HPや教育委員会の関連事業、学校行事を活用して周知
- 「参画」につながる場の設定や取組の充実
- 教育課程や和木学園事業でもって和木の人、もの、ことに触れさせ自己肯定感、郷土愛等を醸成
- あいさつチャレンジデーの組織的な実施と成果の検証
- 町の組織の充実と共に、地域協育ネットコーディネーター養成講座や家庭教育アドバイザー養成講座等を活用した次期人材育成
- 生涯体育に向けた講座の充実と「SMILE-C運動」「あいうべ体操」の継続

3 重点取組事項の進捗を測る指標

- 各講座の参加者数（前年比10%増）
- 町民「地域の先生」が講師となって行われた講座の数（1回以上）
- 園小中の各校におけるCS3部会のお話しの数（3回以上）
- 学校・地域連携カリキュラムにおける取組に向けた話しの数（3回以上）
- 毎月第一月曜日の『あいさつチャレンジデー』取組調査
(全11回中の7回以上参加した人の割合70%以上)
- 学校評価の「あいさつに関する質問」における回答の変容（前年比10%増）
- 和木学園の取組に新たに参加してくれた人の人数（前年比10%増）
- PTAや家庭教育支援チームとの活動回数（前年比10%増）

活動取組

和木町コミュニティ・スクール委員会

「学校・地域連携カリキュラム」の見直し



「学力向上部会」「心の教育部会」「体力向上部会」の3部会で「学校・地域連携カリキュラム」の見直しを実施。

和木学園

ピザ作り体験



パン職人を「地域の先生」として講師に迎えて、お好みの具材を乗せてオリジナルのピザ作りに挑戦。

放課後子ども教室

わきあいキッズ 自然体験（海）



海岸に出かけて、生物探しと観察会を実施。講師の水族館の学芸員さんから見つけた生物の解説を聞く。

地元企業との連携

コンビ学習 ふしぎ探検隊



町内にある日本初の石油コンビナートの構成企業、三井化学（株）とコンビで化学教室を開催。